

会 報

2020.7 No. 36



夕暮れのワイキキビーチ（ハワイ・ホノルル）

一般社団法人 新潟電設業協会

目 次

●令和2年度 第49期定時総会関係	
1 議案の審議と決議の状況	1
2 副会長の挨拶	2
3 令和元年度事業報告	3
1) 総括報告	
2) 理事会などの開催報告	
3) 委員会事業報告	
4) 栄典・表彰関係	
4 令和2年度事業計画	16
●令和2年度 役員、委員会、会員、賛助会員の紹介	
1 役員名簿	22
2 委員会名簿	23
3 正会員名簿	24~28
4 賛助会員名簿	29
●事務局だより	
会員の動き	31
編集後記	

【表紙の写真：夕暮れのワイキキビーチ（ハワイ・ホノルル）】

ワイキキビーチはハワイ旅行では外せない人気スポット、世界屈指のリゾート地
ホノルル：アメリカ合衆国ハワイ州オアフ島にある都市でハワイ州最大の都市（州都）

（小名隆一監事（三浦電機株式会社会長）から写真をご提供いただきました）



令和2年5月19日、新潟電設業協会は第49期定時総会を新潟東映ホテルにおいて開催し、上程した議案の全てが承認されました。

また、例年、総会終了後に実施していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

以下に概要をご報告します。

1 議案の審議と決議の状況

定刻に至り、本山総務委員長が「正会員総数71名に対して66名（うち委任状出席・表決権行使46名）の出席者があり総会は有効に成立している。」と定足数要件について報告した。続いて二瓶雄司副会長が議長席に着き、議事録署名人に五十嵐晃氏と本間敏夫氏を指名して審議に入った。

最初に、第1号議案・令和元年度会務報告について事務局より議案書に基づいて報告を行い、続いて、第2号議案・令和元年度収支決算承認の件が諮られ、小名隆一監事が「事業報告書、計算書類及びその付属明細書は適正と認められる。」と監査結果を報告し、原案のとおり可決承認された。続いて、第3号議案・令和2年度事業計画並びに収支予算承認の件についても原案とおりに承認された。

平成30年度に選任された現役員は本日の定時総会で任期が満了することから、第4号議案・役員選任の件として、各地区から推薦された新しい「役員候補者名簿」を会場に諮ったところ、異議なく承認された。

その後、別室で新役員による互選理事会が招集され、荻荘会長と二瓶副会長の再任、大島副会長と本間専務理事の新任が決定し、このことを総会の場で報告し、以上をもって定時総会を閉会した。

2 副会長の挨拶

一般社団法人新潟電設業協会 副会長 二瓶 雄司



本日は大変ご多用のところ、新潟電設業協会の第49期定時総会にご出席をいただきまして、お礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年実施しておりました講演会と懇親会を中止とし、できるだけ書面による議決権行使又は委任状をお願いするなど、全国的な三密回避と自粛とはいえ、大変残念なところでございます。

開会に先立ち、本来であれば、萩荘会長から挨拶するところですが、身内の事情もございまして、ご欠席ですので、副会長の私、二瓶から一言挨拶申し上げます。

さて、この一年を振り返りますと、昨年5月の天皇陛下ご即位と「令和」改元、全英女子ゴルフ優勝、ラグビーワールドカップ日本8強、など明るい話題があった半面、台風による千葉県の大規模停電や東日本各地で発生した河川の反乱や土砂崩れ、今年に入ってから日本中が自粛一色となるなど、近年稀に見ない1年だったのではないのでしょうか。

この間も、協会運営に精一杯、取り組んでまいりました。3月のブロック会議は中止となりましたが、多くの事業を円滑に実施できましたことは、会員の皆様方のご支援とご協力に感謝申し上げます次第であります。

さて、今回は令和元年度の会務報告と収支決算、令和2年度の事業計画と収支予算、また役員改選について、ご審議いただくこととしております。併せて、よろしく申し上げます。

最近の状況であります。4月の紙面によると新型コロナウイルス感染拡大の中で、「工期を守るのか、命を守るのか」が問われ、また、首都圏の一極集中の危うさが露呈し、そして最近の転職アンケートでは地方への転職希望者が増加している、という報道もございました。

一方、新潟県の4-6月期の平準化率が全国の2番目、また電工の設計労務単価が8年連続の引き上げで平成以降最高となるなど、「第三次・新潟県建設産業活性化プラン」を含め、これまでの要望や取組の成果が表れてきたものと感じています。

長時間労働が生まれる背景として、工期を伸ばせない、人手不足、そして工程上、建築・空調衛生などの関連業種の遅れが電気工事へのしわ寄せとなりやすい、などが挙げられます。これは一企業では解決できる課題ではなく、電設業界が連携し、関連団体や発注者側に継続して是正要望を行っていく必要があります。

建設業の働き方改革に関して、昨年「新・担い手3法」が成立し、「施工時期の平準化」「適正な工期設定」など、発注者側の責務に踏み込んだ内容となっています。また、改正法による新制度が4月から順次施行されていきますが、週休二日制を始めとする労働環境の改善無くしては、人材の確保、後継者育成、生産性向上など、建設業界の抱える課題は解決できないと考えております。

協会としましては、課題はたくさんありますが、行政機関の指導や関連団体とも連携し、電設業界が「魅力ある産業」となるよう、引き続き「担い手育成・確保」や「働き方改革」に取り組んでまいります。

本年度の協会活動におきましても、会員の皆様から積極的にご参加いただき、またご協力を頂きながら、少しでも前進できるよう祈念いたしまして、私からの挨拶といたします。

3 令和元年度事業報告 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1) 総括報告

I 調査研究、資料収集に関する事業

電設業の「技術の向上」や「経営の合理化」などに資する、以下の活動を行った。

1 電気工事に関する新しい技術や資器材等の調査研究、資料収集活動

新エネルギー導入に関する支援策等を会員に情報提供し、また県主催の「風力発電関連産業参入研究会」に参加して技術研修を行うなど、低炭素社会の実現に向けた関連技術の習得と電気設備業界の活動のあり方について、調査研究と資料収集活動を行った。

また、生産性向上に関して、公共工事の設計・積算・施工管理技術、関連団体で紹介された新製品や施工技術を情報収集し、また他団体主催の講習会参加や賛助会員との懇談会で入手した新技術・資機材について、会員へ情報提供を行った。

2 経営の合理化に関する活動

行政が主催する会議に参加し、人材の育成・確保や経営合理化に関する取組事例、保険制度や働き方改革関連法案に関する情報・支援施策について、会員に情報提供を行った。

電気工事業に関連する雇用・受注動向について実態を調査し、統計情報を基に電設業経営に資する情報提供や、研修会情報等の会員への周知、当協会主催の講習・研修会の実施など、経営力の強化に資する活動を行った。

3 工事の安全確保、周辺環境保全に関する活動

国や新潟県、建災防新潟県支部など関係機関と連携を図りながら、工事現場の労働安全衛生対策、アスベスト対策、不法投棄対策等に関する活動を行った。

II 官公庁その他関係機関に対する要望や意見交換会に関する事業

国や県の工事発注機関と意見交換会を開催し、入札契約制度の改善や適正で合理的な設計積算、工事施工管理の課題等について業界の実態を説明しながら改善を求めた。また、市町村に対しては、要望書を持参しながら分離発注や地元企業の活用、低炭素社会の実現に向けた新しい環境技術の活用について要望活動を行った。

1 関係機関に対する提言、要望等の活動

行政機関等に対して、工事の発注方法や入札契約制度、設計積算、工事施工管理等の諸課題について提言や要望を行った。なお、他の団体と関連する課題については連名で行った。

2 発注機関との意見交換会の開催

北陸地方整備局、新潟県土木部、県営繕課など、発注機関ごとに行政情報や取組状況の説明を受けるとともに、当協会または日電協からの提案議題に基づき様々な意見交換を行い、内容及び結果については会員に周知するなど、情報の共有化を図った。

III 講習、研修会に関する事業

電気工事の「技術・技能の向上」及び電気工事業の「経営合理化を図る」ため、講習、研修会を開催した。また、関係団体が主催する講習会・研修会なども会員に周知し、目標のCPD単位が取得できるよう配慮した。

- 1 技術の維持・向上のための講習、研修会の開催
- 2 経営改善や合理化に資する講習、研修会の開催
- 3 行政や関係団体が開催する講習、研修会の活用
- 4 技術、技能資格取得のための受験参考図書及び受験申込書の頒布

IV 会員との親睦活動、地域貢献活動に関する事項

- 1 ブロック会議の開催（上・中・下越の3会場で1回開催）
- 2 会員との親睦活動
 - 1) 親睦ゴルフ大会
 - 2) 視察・研修旅行（群馬県太田市 SUBARU群馬製作所・矢島工場）
 - 3) 新春賀詞交歓会
- 3 地域貢献活動
「地域に根ざした企業（集団）」として、県内3地域で地域貢献活動を実施
 - 1) 中越地区 信濃川河川敷「長岡大花火大会」後の清掃活動
 - 2) 下越地区 「鳥屋野潟スポーツ公園駐車場」照明灯などの清掃活動
 - 3) 上越地区 「大潟水と森公園」照明器具・盤などの清掃活動

V その他協会運営に関する事項

- 1 行政機関や関連団体との連携を深め、情報の収集と発信に努めた。
- 2 委員会事業や協会事務の運営を効率的に進め、公正かつ適正に行うよう努めた。また、事務受託している「新潟市電設業協同組合」の事務については、協会業務に支障がでないよう調整を図りながら運営するよう努めた。
- 3 会員とタイムリーな情報の共有化を図るため、会報、ミニ会報の発行、サイボウズ、メールなどを利用したペーパーレスな手段による情報提供に努めた。
- 4 新潟県と締結している「災害時の応援業務に関する協定」に関して、会員企業の連絡員、連絡手段と備蓄資機材等を点検、確認して県担当課へ報告するなど更新作業を行った。

2) 理事会などの開催報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

理事会名	開催日	場 所	議 題
第1回 理事会	H31.4.23	白山ビル 会議室	【承認・協議事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・第48期定時総会付議事項について ・総会当日のスケジュールと来賓など出席状況について ・協会行事などについて ・その他
定時総会	R1.5.14	新潟 東映ホテル	<ul style="list-style-type: none"> ・第1号議案 平成30年度会務報告の件 ・第2号議案 平成30年度収支決算承認の件 ・第3号議案 令和元年度事業計画及び収支予算承認の件 ・第4号議案 その他
第2回 理事会	H1.8.29	新潟 東映ホテル	【協議・報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・定款第22条第5項に基づく職務執行状況報告 ・主要事業実施報告 ・今後の事業の進め方について ・退会について ・その他 【その他事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・優良施工者知事表彰の協会推薦について ・「新・担い手3法」について ・その他
第3回 理事会	R1.12.12	新潟 東映ホテル	【協議・報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・定款第22条第5項に基づく職務執行状況報告 ・主要事業実施報告 ・今後の事業の進め方について ・令和2年度事業・予算の策定方針について ・次期役員候補者選任スケジュールについて ・その他
第4回 理事会	R2.3.23	新潟 東映ホテル	【承認・協議事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・第49期定時総会の招集について ・次期役員候補者地区推薦状況について ・令和2年度第1回理事会の開催について ・その他

3)委員会事業報告

令和元年度 各委員会事業実施状況

	総務委員会	経営企画委員会	技術委員会	法人・事務局
4月				<ul style="list-style-type: none"> ❖4/18 平成30年度監査 ❖4/24 日電協理事会 ❖4/23 第1回理事会
5月	<ul style="list-style-type: none"> ❖5/14 第48期定時総会 (新潟東映ホテル) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖5/14 総会講演会「新潟県における再生可能・次世代エネルギー分野の取組」 	<ul style="list-style-type: none"> ❖5/22 電設工業展 (東京ビックサイト) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖5/14 第48期定時総会 ❖5/16 日電協定時総会 ❖ミニ会報発行
6月	<ul style="list-style-type: none"> ❖6/20 第19回ゴルフ大会 (ヨネックスCC) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖6/21 北陸営繕研修会 「営繕工事における働き方改革の取組」(新空衛共催) 		<ul style="list-style-type: none"> ❖6/11 建産連定時総会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ❖会報No35号発行 	<ul style="list-style-type: none"> ❖発注機関への要望活動 (電気・設備3団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖7/30 県営繕課との意見交換会 (新空衛共催) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖7/25 建設業労働災害防止大会 (建災防)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ❖8/3 中越地区ボランティア活動 	<ul style="list-style-type: none"> ❖8/26 新入社員研修 「初めて学ぶ建設業法」 	<ul style="list-style-type: none"> ❖8/26 技術講習会① 「新人教育-電気設備」 	<ul style="list-style-type: none"> ❖8/29 第2回理事会
9月	<ul style="list-style-type: none"> ❖9/7 下越地区ボランティア活動 ❖9/11~12 第1回ブロック会議 ❖9/27 上越地区ボランティア活動 			<ul style="list-style-type: none"> ❖9/13 日電協理事会
10月	<ul style="list-style-type: none"> ❖10/3~4 視察研修旅行 (SUBARU群馬製作所) 			<ul style="list-style-type: none"> ❖10/10 日電協臨時総会・全員大会 (仙台) ❖ミニ会報発行
11月		<ul style="list-style-type: none"> ❖11/20 県土木部との意見交換会 	<ul style="list-style-type: none"> ❖11/19 北陸地整と北陸支部設備2団体の意見交換会 	
12月			<ul style="list-style-type: none"> ❖12/13 技術講習会② 「現場代理人業務」研修(CPD) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖12/12 第3回理事会 ❖12/18 県予算編成要望書提出 (建産連)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ❖1/23 新春賀詞交歓会 (新潟東映ホテル) 	<ul style="list-style-type: none"> ❖1/23 賛助会員懇談会 ❖1/23 新春講演会「県企業局の電気事業と田川内発電所の大規模改修」 		<ul style="list-style-type: none"> ❖1/14 工始祭 (建産連) ❖1/15 三役官庁挨拶回り
2月				<ul style="list-style-type: none"> ❖ミニ会報発行
3月				<ul style="list-style-type: none"> ❖3/3 建産連理事会 ❖3/17~31 日電協(電子)理事会 ❖3/23 第4回理事会

総務委員会

● 第19回ゴルフ大会

開催日：令和元年6月20日(休)

会場：ヨネックスカントリークラブ

参加者：19名

優勝 森 雅一 氏 (パナソニック(株)ライフソリューションズ社新潟電材営業所)

準優勝 八子達也 氏 (大原電業(株))

第三位 伴 長門 氏 (株東光クリエート)



● 視察研修旅行

開催日：令和元年10月3日(休)～4日(金)

視察場所：SUBARU群馬製作所「矢島工場」
(群馬県太田市)

宿泊地：湯西川温泉

参加者：19名

SUBARUは自動車と航空宇宙産業の2事業を展開、また群馬製作所「矢島工場」は自動車生産の主力工場である。

スバルビジターセンターにおいて、歴代のSUBARU車、個性的な技術や安全への取組などの説明を受けた後、自動車生産ラインを見学した。

生産ラインは以下のとおり。

- ①プレス
- ②ボディ溶接組立
- ③塗装
- ④パワーユニット製造 (大泉工場にて)
- ⑤最終組立
- ⑥完成検査
- ⑦出荷



● 新春賀詞交歓会

開催日：令和2年1月23日(木)

会 場：新潟東映ホテル

参加者：来賓・会員・賛助会員74名

電気関連団体代表他来賓6名と会員、賛助会員の親睦を深め、令和2年の企業活動の奮闘と隆盛を誓い合いました。



● 新春講演会

開催日：令和2年1月23日(木)

会 場：新潟東映ホテル

参加者：来賓・会員・賛助会員74名

講 師：新潟県企業局技監 市川雅英 様

新潟県企業局の電気事業の概要と田川内発電所の大規模改修について説明がありました。

①平成30年度の年間供給電力量

水力530,000MWh、太陽光30,000MWh

②平成30年度の電力料収入75億円、純利益39億円

③利益を県の施策事業（15億円）に還元

④田川内発電所大規模改修事業

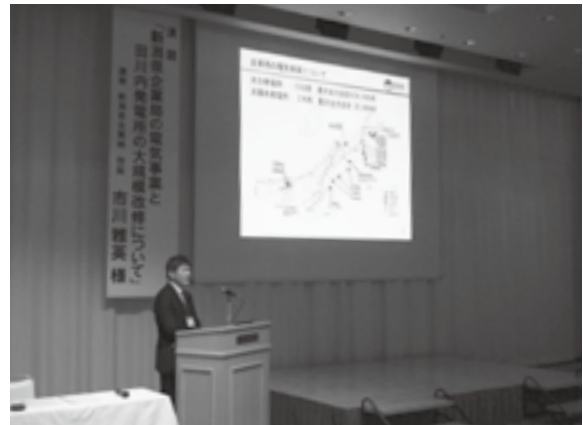
事業期間H27～R元年、事業費28億円、売電単価24円/kWh

⑤改良のポイント

機械操作方式：油圧作動⇒電動化

冷却方式：水冷⇒空冷

特高開閉装置C-GIS化



● ブロック会議

【第1回ブロック会議】

- 上越地区…令和元年9月11日(水)
10:00 会場：上越サンプラザホテル
- 中越地区…令和元年9月11日(水)
14:00 会場：長岡新産管理センター
- 下越地区…令和元年9月12日(木)
10:00 会場：新潟テルサ

協会三役と委員長が上・中・下越を訪問し、協会事業の実施状況や「新・担い手3法」について説明後、協会への要望や地域の懸案事項などについて、意見交換を行いました。

出された意見などは、今後の協会運営に生かしていきます。

(※) 第2回ブロック会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。



(下越：新潟テルサ)



(中越：長岡新産管理センター)




大和電機産業株式会社

〒940-2045
新潟県長岡市西陵町221番地27
TEL 0258-47-4500 FAX 0258-47-4455
<http://www.daiwadnk.co.jp>



● ボランティア活動 < 3地区の地域貢献活動内容 >

【中越地区】

日 時：令和元年8月3日(土)
午前6時～1時間程度
場 所：信濃川河川敷（長岡大花火大会会場）
活動内容：花火大会後のゴミ拾い清掃
参加者：15名



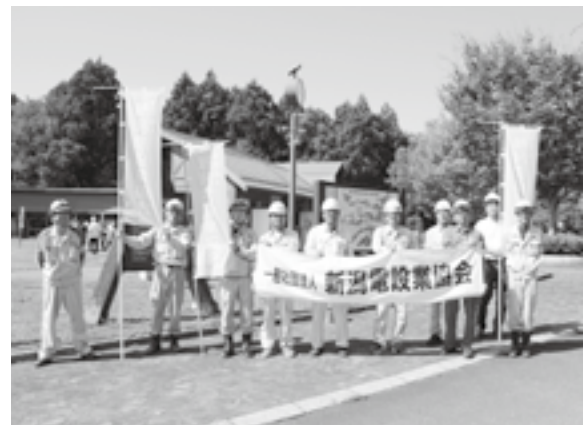
【下越地区】

日 時：令和元年9月7日(土)
午前7時～1時間程度
場 所：鳥屋野潟スポーツ公園駐車場
活動内容：公園駐車場の照明灯清掃及び
ゴミ拾い
参加者：52名



【上越地区】

日 時：令和元年9月27日(金)
午前7時～1時間程度
場 所：大潟水と森公園
活動内容：公園内の照明器具清掃点検
参加者：11名



今年度も上・中・下越の3地区で地域貢献活動を実施しました。3地区ともほとんどの会員企業が参加され、団結力を示していただきました。

経営企画委員会

● 北陸営繕研修会

開催日：令和元年6月21日(金)

会 場：新潟テルサ

参加者：14名

講 師：国土交通省北陸地方整備局営繕部
営繕調査官 久保田裕二 様

国が進めている「営繕工事における働き方改革の取組」などについて説明していただきました。



● 発注機関への望書活動

7月に、設備関連3団体（電設業協会、電工組、新空衛）の各地区役員と担当委員が、市町村の発注部署を訪問し、要望活動を行いました。

要望項目は以下のとおりです。

- ①分離発注の推進と地元電気・管工事業者の育成について
- ②「働き方改革」及び「発注関係事務の運用に関する指針」の取組について
- ③クリーンエネルギー及び省エネ対策技術の活用について



● 県土木部との意見交換会

開催日：令和元年11月20日(水)

会 場：新潟県自治会館

新潟県土木部出席者：

技 監 坂井 徹 様

土木部参事（技術管理課長）

和田 大 様

監理課建設業室長 塩浦豪人 様

営繕課長 野呂栄一 様

営繕課参事 岩渕幸栄 様

協会出席者：副会長、各委員長他9名

協会提出議題：

- ①電気工事業申請手続きのワンストップサービスについて
- ②現場代理人の兼務の拡充について
- ③工業高校の電気系学科の確保対策について
- ④建設キャリアアップシステムについて
- ⑤週休2日促進工事の推進について



● 賛助会員との懇談会

開催日：令和2年1月23日(木)

会 場：新潟東映ホテル

賛助会員出席者：5名

協会出席者：三役、各委員長他9名

協会から今年度の実施事業についてお話した後、賛助会員から業態報告や市場の課題などについて各々説明をいただいた。その後、会員企業との取引等も含めて自由意見交換を行いました。



技術委員会

● 県営繕課と2団体技術委員の意見交換会

開催日：令和元年7月30日(火)

会場：新潟県自治会館

新潟県土木部営繕課出席者：

参事（設備・環境担当） 岩渕幸栄 様

建築調整員（機械設備） 堀内 収 様

建築調整員（電気設備） 水本潤一 様

協会出席者：副会長、技術委員長他7名

営繕課から提供資料を説明された後、当協会からの5提出議題と新空衛6提出議題について、意見交換を行いました。



● 新入社員研修・第1回技術講習会

開催日：令和元年8月26日(月)

会場：燕三条地場産業振興センター

参加者：13名

第1部「初めて学ぶ建設業法」

（公財）建設業適正取引推進機構

企画業務部長 森川泰敬 様

第2部「新人教育－電気設備」

住友電設(株)技術本部主管 下條信幸 様



新たな光で未来を照らす。

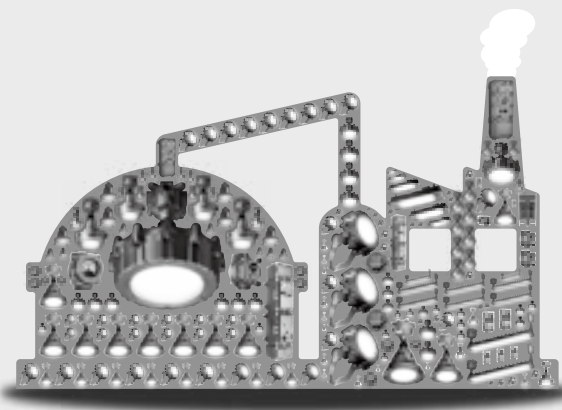
EYE IWASAKI

防爆形照明なら、 Made in IWASAKI

工場やプラントに安全な光を届ける、岩崎電気の「LED防爆形照明」。豊富なラインアップで、あらゆるシーンに対応。どんなタフな環境も耐え抜く、屈強な構造。さらに、圧倒的な高効率で、コストの削減にも貢献。たしかな品質で、現場の安心を照らします。

豊富なラインアップを揃える、岩崎電気の「防爆シリーズ」

防爆形 粉じん防爆形 安全増防爆形 密閉形 低圧対応形 配電機器 配管付属品



岩崎電気株式会社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-7 野村不動産東日本橋ビル www.iwasaki.co.jp

● 北陸地整と北陸支部設備2団体の意見交換会

開催日：令和元年11月19日(火)

会 場：新潟東映ホテル

北陸地方整備局出席者：

営繕部 山田営繕部長、他6名 様

建政部 石川建設業適正契約推進官 様

企画部 吉田技術管理課長補佐 様

日電協出席者：矢野支部長他

協会出席者：小島副会長他3名

北陸地整から情報提供を説明された後、日電協・日空衛からの6提出議題と北陸地整の4提出議題について、意見交換を行いました。



● 第2回技術講習会 (CPD)

「現場代理人業務」研修会

開催日：令和元年12月13日(金)

会 場：新潟テルサ

参加者：17名

講 師：住友電設(株)技術本部主管

下條信幸 様

内 容：施工計画書の作成方法



4) 栄典・表彰 (協会推薦関係)

● 令和元年度「第53回新潟県建設業労働災害防止大会」新潟県支部安全表彰

表彰式：令和元年7月25日(木)

会場：ANAクラウンプラザホテル新潟

「安全優良事業場賞」

被表彰事業場：株式会社渡辺電気工業所

「個人功績賞」

被表彰者：古俣 武文 氏

(株渡辺電気工業所)

「優良職長賞」

被表彰者：高橋 利彰 氏

(株東光クリエート)



● 令和元年度優秀施工者国土交通大臣顕彰

表彰式：令和元年10月11日(金)

会場：メルパルクホール (東京都)

被表彰者：山崎 圭一 氏

(株イトラスト)



● 令和元年度優秀施工者新潟県知事表彰

表彰式：令和元年11月14日(木)

会場：新潟県庁 講堂

被表彰者：石村 宏志 氏 (株荻荘電機)

被表彰者：五十田 規 氏 (星野電気株)



4 令和2年度事業計画

近年、全国各地で大きな災害が連続して発生しています。特に一昨年の北海道地震の際には、北海道全島にブラックアウトが発生しました。また、昨年は台風15号の強風による送電線の被害、台風19号の大雨によるタワーマンションの電気室の浸水被害と、復旧までに長期間を要する大規模停電が連続して発生し、国民生活に大変大きな影響が出ました。電気は最も重要なインフラであることが再認識されたところです。

一方、電力システム改革が進行中であり、2016年4月に電力の小売り全面自由化がスタートし、2020年4月には送配電部門の法的分離を迎えました。地域特有のエネルギーを活用し、蓄電設備や熱電併給なども備えた分散型発電への転換が進んでいくものと考えられます。また、東京オリンピック・パラリンピックに向けた施設整備が進み、併せて高度経済成長期に整備されたインフラ施設の老朽化対策なども順次進められているところです。しっかりと防災・減災、強靱化を意識して、災害に強い電力システムの構築、電気設備の整備が必要であると考えます。

令和2年度の国の公共事業関係予算については、昨年に引き続き「防災・減災、国土強靱化」のための3か年のインフラ緊急対策にかかる費用ということで、前年同程度の予算が組まれています。ただ、県では、財政の逼迫から歳出予算の抑制目標を定めた「行財政改革行動計画」が策定されました。業界が求めている「安定的かつ持続的な公共事業費予算の確保」には、不安も残るところです。

「建設業の働き方改革」に関しては、昨年、「新・担い手3法」が成立しました。「施工時期の平準化」、「適正な工期設定」など、発注者側の責務に踏み込んだ内容となっています。また、災害時の対応として、「建設業者団体との防災協定の締結」と「建設業者団体の防災対応」が新たに盛り込まれました。当協会としても防災対応の強化に取り組んでいかなければなりません。改正法による新制度が4月から順次施行されていきます。今年は建設業界にとって、大きな改革の年に位置付けられます。週休二日制を始めとする労働環境の改善無くしては、人材の確保、後継者育成、生産革命など建設業界のかかえる課題を解決していくことができません。電設業界においても「魅力ある産業」をめざし取組みを進めていかなければなりません。

新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響も気になる場所ですが、新潟電設業協会は、このような社会・経済情勢の大きな変化を踏まえ、今年度も電気工事に関する諸課題について調査研究しながら、会員と連携して地域に根ざした「技術と経営に優れた企業づくり」を鋭意進めていくこととします。

そして、この地域社会が、電気に関する新しい制度や技術の恩恵をいち早く享受し、安全で住みよいまちとなるよう、各行政機関の指導を得ながら、また関連する諸団体とも連携して活動を行っ

ていきます。

I 調査研究、資料収集事業

1. 電気工事に関する新しい技術や資機材等の調査研究、資料収集

- 1) 新エネルギーに関する新潟県の担当部署や平成30年11月に発足した「風力発電関連産業参入研究会」の活動に参加して、行政や先進的に取組む企業などから情報収集、意見交換を行い、その内容について会員企業に情報提供していく。
- 2) 「省エネ」「創エネ」「畜エネ」に関する新しい技術について調査研究し、電気工事業界として新たなビジネス構築の方向性や地域貢献のあり方を探る。
- 3) 電力システム改革関連に関しては、2016年4月に「電力の小売全面自由化」がスタートし、2020年4月には送配電部門の法的分離を迎えようとしている。また、FIT制度を利用して太陽光発電を売電してきた世帯（事業所）の契約が、10年経過後となる2019年末から順次、終了期限を迎える。今後、電力のスマート化や地域特有のエネルギーを活用し、蓄電設備や熱電併給なども備えた利用形態が進んでいくものと思われることから、電気工事業の新規事業参入に向け、資料収集、調査研究を行う。
- 4) LED照明器具は飛躍的に市場規模が拡大しており、日電協や日本照明工業会、当協会賛助会員などと連携して最新技術や製品情報を収集する。また、既存の道路照明灯のLED化や無電柱化は価格面の問題で普及が進んでいないことから、引き続き市場動向や工事発注者の考え方も含めて調査、資料収集を行う。

2. 経営の合理化に関する事項

- 1) 新潟県が策定した「建設生産システム合理化指導要綱」や「建設産業活性化プラン」の施策に取り組んでいる県内先進企業などを参考に、地域の守り手として輝き続ける建設企業のあり方を調査研究する。
- 2) 建設投資や人材の確保、後継者育成など、将来的には経営環境は一段と厳しさを増していくとみられることから、新分野進出や異業種・異工種との連携や事業の多角化などについても情報収集に努め、調査研究を行う。
- 3) 技術・技能職員の採用が困難性を増しており、また、入職後早期の退職が大きな課題となっていることから、関係する教育機関との連携や初任者研修、技能・技術者のステップアップ研修などのあり方について調査研究する。

また、事業継承が大きな経営課題となっている会員企業も多いことから、事例研究や支援活動を行う。

- 4) 建設業経営の最新の各種統計資料を収集・分析し、会員各社の経営改善に資する活動を行う。
また、新潟県建産連とともに、会員企業の雇用・受注動向について実態調査を行い、直近の課題を明らかにする。
- 5) 企業の社会的責任（CSR）の確認、建設業の適正取引（コンプライアンス）等の意識の醸成を図るため、情報収集と情報提供の活動を行う。

3. 安全に関する事項

- 1) 新潟労働局など行政機関や建災防新潟県支部と連携し、職場や現場で働く労働者の健康保持や安全作業、労働環境の改善等に関する調査研究、資料収集活動を行う。また、働き方改革に関して、完全週休2日制に取り組んでいる先進企業の事例研究を行う。
- 2) 新潟県が主催するアスベスト対策技術連絡会議や産業廃棄物不法投棄監視県民ネットワーク会議に参加するなど、公衆環境の維持・保全や電気製品のPCB処理などについて情報収集に努め、会員への指導を徹底する。
- 3) 労働安全衛生法で義務づけられている特別教育について建災防新潟県支部が実施する講習会情報を周知するなど、労働災害の防止を推進する。特に法令改正があり、平成31年2月より施行されている「フルハーネス型安全帯」について「使用作業特別教育」の受講と着用の普及促進を図る。

II 官公庁その他関係機関に対する要望や意見交換会に関する事業

1. 意見具申に関する事項

行政機関から電気工事業に関する施策や制度に関して意見聴取や調査があった場合、会員企業の意見を聞きながら、適切に具申や回答を行う。

2. 意見交換会や要望書提出に関する事項

- 1) 各公共工事発注機関の事業執行方針や入札契約制度、工事の設計積算や施工管理、検査等に関して情報を収集するとともに、地域の会員と共有しながら課題や問題点を明らかにする。
- 2) 上記に関して、国や新潟県等の公共工事発注機関と意見交換会等を実施する。その結果については会員企業に周知するなど相互理解に努め、さらに改善などが必要な場合、提言や要望を継続する。
- 3) 県内市町村などを含めた公共工事発注機関に対しては、電気関連団体で要望書を提出して施策の提言などを行う。

3. 教育機関などとの連携に関する事項

- 1) 電気関連の科目を持つ教育機関や職業教育機関等と連携し、会員企業が必要とする優秀な

人材獲得や技術・技能者の育成・ステップアップに資する活動を行う。

- 2) 新潟労働局やハローワーク等との連携を強め、人材確保や育成のための効果的な活動について助言や支援を受ける。

III 講習・研修会事業

1. 技術の維持、向上のための講習・研修会の開催

- 1) 電気技術者の育成・確保及び技術の維持・向上のための講習・研修会を開催する。

なお、技術講習・研修会は、CPD（継続教育）制度に必要な年間単位取得を念頭において行うものとし、関係団体等の講習プログラムについても積極的に情報提供していく。

- 2) 「電力システム改革」や「省エネ」「創エネ」「蓄エネ」などの新しい環境分野の技術、他産業の先進技術などの現場視察研修会を開催する。
 - 3) 低圧、高圧、特別高圧電気取扱特別教育の講習案内情報を積極的に提供する。
 - 4) 電気設備の先端技術や新資器材を紹介する展示会やイベント等の開催情報を提供し技術力向上に資する活動を行う。
2. 電気工事施工管理技士や登録電気工事基幹技能者などの技術・技能資格を円滑に取得するための講習会の開催や情報提供を行う。
 3. 経営改善や経営合理化、後継者育成支援などに資する研修会を開催する。
 4. 設計労務単価の改善、労働安全衛生に関連する情報の提供や講習、研修会を開催する。

IV 親睦活動

会員との親睦活動や地域貢献活動を実施し、連帯感を醸成する。

1. 上、中、下越地区においてブロック会議を開催し、協会運営や地域の状況について意見・情報交換し、会員と協会の意思疎通を積極的に図る。
2. 会員有志の参加を得てゴルフ大会や親睦旅行、新年会を開催し親睦を図る。
3. 「地域に根ざした企業（集団）」として、上越地区、中越地区、下越地区の県内3地域で、公共施設の電気設備の清掃などの地域貢献活動を実施する。

V 適切な法人運営の対応

一般社団法人として法令に定められたガバナンス等を遵守し、法人の目的として定めた事業を、多くの会員が参加して活発に活動する形態での協会運営を心がける。

VI その他協会運営に関する事項

1. 委員会運営の充実を図り、公正かつ適正な事業活動を推進する。
2. 行政機関や関連団体との連携を深め、情報の収集と発信を強化する。
3. 会員との情報の共有化を図るため、会報、ミニ会報の発行、サイボウズ、メールなどを発行、発信する。情報提供にあたっては、タイムリーでペーパーレスな手段に努める。
4. 新潟県と締結している「災害時の応援業務に関する協定」に基づき、毎年度、連絡網と備蓄資機材の状況を調査し、新潟県への更新の報告を行って応援業務を担保するとともに、日ごろから連携を強化する。



設定操作用タブレットEx

Panasonic

レイアウト変更時も
調光操作・設定が簡単に。

ワイア

WiLIA

無線調光シリーズ

Wireless Lighting Interface with Address

< マルチマネージャー Ex タイプ >

詳しくはWEBへ



A Better Life, A Better World パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 新潟電材営業所 〒950-2031 新潟市西区流通センター1丁目1番地3 TEL.025-260-7711

令和2年度 委員会等事業【実施・計画】一覧

	総務委員会	経営企画委員会	技術委員会	法人・事務局
4月				❖4/23 令和元年度監査 ❖4/24 第1回理事会 ❖4/20～27 日電協(電子)理事会
5月	❖5/19 第49期定時総会 (新潟東映ホテル)			❖5/19 第49期定時総会 ❖5/14 日電協定時総会
6月	❖6/18 第20回ゴルフ大会 (長岡CC)	❖6/26 北陸営繕研修会 「営繕工事における働き方改革の取組」(新空衛共催CPD)		❖6/19 建産連定時総会
7月	◇会報No36号発行	❖発注機関への要望活動 (電気・設備3団体)		◇ミニ会報発行
8月		◇8/24 新入社員研修 「初めて学ぶ建設業法」	◇8/24 技術研修会① 「新人教育-電気設備」	◇8/28 第2回理事会
9月	◇上・中・下越地区 ボランティア活動 ◇9/8～9 第1回 ブロック会議		◇県営繕課との意見交換会 (新空衛共催)	◇日電協理事会
10月	◇視察研修旅行		◇10/24～25 登録電気工事 基幹技能者(認定)講習会	◇10/15 日電協会員大会 (名古屋)
11月		◇県土木部との意見交換会	◇北陸地整と北陸支部設備 2団体の意見交換会	◇ミニ会報発行
12月			◇技術研修会② 「現場代理人業務」研修	◇第3回理事会 ◇県予算編成要望書提出 (建産連)
1月	◇新春賀詞交歓会	◇賛助会員懇談会 ◇新春講演会		◇工始祭(建産連) ◇三役官庁挨拶回り
2月				◇ミニ会報発行
3月	◇第2回ブロック会議			◇建産連理事会 ◇日電協理事会 ◇第4回理事会

凡例：❖実施済み ◇計画

令和2年度 役員、委員会、会員、賛助会員の紹介

1 役員名簿

(五十音順)

	役職	氏名	会社名	会社住所
1	会長	荻 莊 賢 一	(株) 荻 莊 電 機	新潟市江南区荻曾根2丁目1番7号
2	副会長	大 島 博	大 島 電 気 (株)	十日町市明石町25
3	副会長	二 瓶 雄 司	大 進 電 業 (株)	新発田市佐々木1895番9
4	理事	五十嵐 晃	(株) 八 重 電 業 社	新潟市秋葉区川口578番地26
5	理事	井 口 庄 蔵	長 岡 電 業 (株)	長岡市青島町2066-1
6	理事	梅 澤 勝 志	星 野 電 気 (株)	新潟市中央区紫竹山3丁目2番7号
7	理事	遠 藤 厚 一	遠 藤 電 機 (株)	長岡市西新町2丁目3番40号
8	理事	近 藤 正 博	(株) 渡 辺 電 気 工 業 所	新潟市西区坂井東6-13-24
9	理事	関 雅 生	丸 万 電 機 (株)	柏崎市東本町1丁目11番36号
10	理事	高 橋 重 尚	(株) 高 橋 電 気	小千谷市土川1-19-32
11	理事	富 山 洋	富 山 電 気 (株)	南魚沼市宮464-1
12	理事	原 田 和 広	(株) 協 電 舎	燕市殿島2丁目10番1号
13	理事	伴 長 門	(株) 東 光 ク リ エ ー ト	上越市平成町570番地
14	理事	福 田 一 幸	(株) 西 脇 電 気 商 会	妙高市東陽町1-12
15	理事	本 間 敏 夫	(株) 興 電 社	新潟市中央区本町通1番町167番地1
16	理事	本 山 秀 樹	大 和 電 建 (株)	上越市東城町2-2-2
17	理事	八 子 達 也	大 原 電 業 (株)	長岡市原町2丁目2番25号
18	理事	吉 原 洋 輔	大 明 電 業 (株)	新潟市中央区川岸町3丁目23番地
19	専務理事	本 間 初 雄	(一社) 新 潟 電 設 業 協 会	新潟市中央区白山浦1丁目614番地
20	監事	小 名 隆 一	三 浦 電 機 (株)	新潟市東区錦町1番18号
21	監事	近 藤 一 彦	(株) イ ー ト ラ ス ト	長岡市北陽1丁目53番54号

2 委 員 会 名 簿

(五十音順)

	役 職	氏 名	会 社 名	備 考
総務委員会	委 員 長	本 山 秀 樹	大 和 電 建 (株)	
	副 委 員 長	梅 澤 勝 志	星 野 電 気 (株)	
	委 員	井 口 庄 蔵	長 岡 電 業 (株)	
	〃	土 田 朗	(株) イ ー ト ラ ス ト	
	〃	土 田 正 樹	(株) 大 島 電 機	
	〃	福 田 一 幸	(株) 西 脇 電 気 商 会	
	〃	布 施 修	(株) 荻 荘 電 機	
経営企画委員会	委 員 長	池 田 慶 一	本 間 電 機 工 業 (株)	
	副 委 員 長	八 子 達 也	大 原 電 業 (株)	
	委 員	大 越 孝 行	大 進 電 業 (株)	
	〃	小 田 昇	(株) 東 光 ク リ エ ー ト	
	〃	近 藤 正 博	(株) 渡 辺 電 気 工 業 所	
	〃	星 邦 彦	(株) 電 友 舎	
	〃	水 嶋 光 彦	(株) 水 嶋 電 気 工 事	
技術委員会	委 員 長	高 橋 重 尚	(株) 高 橋 電 気	
	副 委 員 長	金 田 政 明	(株) 興 電 社	
	委 員	近 藤 大 輔	(株) 近 藤 電 気 商 会	
	〃	関 聡	(株) ロ ー テ ッ ク	
	〃	関 雅 生	丸 万 電 機 (株)	
	〃	高 橋 雄 大	共 成 電 気 工 業 (株)	
	〃	早 川 一 仁	早 川 電 設 (株)	
	オブザーバー	小 名 隆 一	三 浦 電 機 (株)	

3 正 会 員 名 簿

【下越地区】

(五十音順)

	会 社 名	代 表 者	郵便番号	住 所	電 話	F A X
1	旭 電 工 (株)	齊 藤 源	958-0876	村上市塩町12-14	0254-53-4261	0254-53-2610
2	(株)今井電友舎	今 井 紀一郎	959-2015	阿賀野市北本町6-26	0250-62-2271	0250-62-4139
3	(株)応用電業社	小 林 栄 思	950-0947	新潟市中央区女池北1-14-2	025-283-2331	025-285-9752
4	(株)荻 荘 電 機	荻 荘 賢 一	950-0154	新潟市江南区荻曾根2-1-7	025-382-3116	025-382-7621
5	神 尾 電 気 (株)	神 尾 裕	950-0986	新潟市中央区神道寺南1-16-8	025-241-5180	025-241-5194
6	共 栄 電 気 (株)	斎 藤 賢	951-8068	新潟市中央区上大川前通9番町1271	025-228-7070	025-229-0662
7	久 住 電 気 (株)	久 住 健	950-0925	新潟市中央区弁天橋通2-6-26	025-286-3101	025-286-3104
8	(株)興 電 社	本 間 敏 夫	951-8067	新潟市中央区本町通1番町167-1	025-223-5141	025-223-5144
9	(株)近藤電気商会	近 藤 大 輔	950-0044	新潟市東区古湊町3-46	025-273-0381	025-271-8167
10	斎 藤 電 機 (株)	斎 藤 剛	956-0024	新潟市秋葉区山谷町1-14-15	0250-22-4021	0250-24-9168
11	(株)坂 電 工 業	坂 爪 裕 介	956-0017	新潟市秋葉区あおば通2-1-28	0250-23-1768	0250-24-9698
12	三 研 電 設 工 業 (株)	井 上 陽 一	950-0806	新潟市東区海老ヶ瀬509	025-273-0031	025-275-8001
13	秀 和 電 気 工 事 (株)	坂 内 洋 太 郎	950-0986	新潟市中央区神道寺南1-10-20	025-245-6431	025-245-6440
14	真 保 電 機 工 業 (株)	真 保 利 夫	950-0922	新潟市中央区山二ツ421-3	025-287-1191	025-287-0980
15	第 一 電 設 工 業 (株)	吉 田 徳 治	950-0911	新潟市中央区笹口3-15-1	025-241-1133	025-241-1216
16	大 進 電 業 (株)	二 瓶 雄 司	957-0082	新発田市佐々木1895-9	0254-21-5000	0254-27-8800
17	大 明 電 業 (株)	横 村 幸 子	951-8133	新潟市中央区川岸町3-23	025-266-9501	025-266-7167

	会 社 名	代 表 者	郵便番号	住 所	電 話	F A X
18	(株) 電 通 社	渡 邊 重 夫	950-0992	新潟市中央区上所上2-13-17	025-284-4711	025-284-4888
19	(株) 電 友 舎	星 邦 彦	950-2031	新潟市西区流通センター4-4-3	025-260-6161	025-260-0940
20	東 新 興 業 (株)	傳 田 忠 直	950-0814	新潟市東区逢谷内3-533-1	025-271-0920	025-271-0965
21	(株)長谷川電気工業所	長谷川 雄 一	959-3132	村上市坂町1760-1	0254-62-3161	0254-62-5518
22	峯 栄 電 工 (株)	小 林 ヤスヨ	950-2032	新潟市西区の場流通2-1-6	025-268-1500	025-268-0191
23	星 野 電 気 (株)	梅 澤 勝 志	950-0914	新潟市中央区紫竹山3-2-7	025-247-6277	025-246-3037
24	(株)丸山電業社	丸 山 正 孝	959-2021	阿賀野市中央町1-8-43	0250-62-2024	0250-63-8824
25	三 浦 電 機 (株)	小 名 幸 雄	950-0062	新潟市東区錦町1-18	025-274-0381	025-274-0385
26	(株) 民 電 社	栗谷川 春 彦	951-8131	新潟市中央区白山浦2-71-6	025-267-1705	025-233-4366
27	(株)八重電業社	五十嵐 晃	956-0015	新潟市秋葉区川口578-26	0250-22-3131	0250-22-4731
28	友 和 工 業 (株)	野 上 三 雄	950-1136	新潟市江南区曾川甲45	025-280-6328	025-280-4305
29	(株)渡辺電気工業所	渡 辺 和 博	950-2041	新潟市西区坂井東6-13-24	025-268-2221	025-268-2225

【中越地区】

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
1	(株)イーラスト	酒井龍市	940-0871	長岡市北陽1-53-54	0258-21-2500	0258-21-2540
2	石崎防災電設(株)	石崎啓資	940-0044	長岡市住吉3-5-10	0258-35-3505	0258-35-3687
3	遠藤電機(株)	遠藤厚一	940-0024	長岡市西新町2-3-40	0258-36-4423	0258-32-4091
4	(株)大島電機	土田正樹	955-0861	三条市北新保2-4-37	0256-34-5000	0256-34-5099
5	大島電気(株)	大島博	948-0046	十日町市明石町25	025-757-2161	025-757-1179
6	大原電業(株)	白井芳夫	940-0013	長岡市原町2-2-25	0258-24-3600	0258-24-3777
7	共成電気工業(株)	高橋喜市	946-0043	魚沼市青島710	025-792-4325	025-792-7347
8	(株)協電舎	原田和広	959-1233	燕市殿島2-10-1	0256-63-2179	0256-64-4095
9	久保誠電気興業(株)	久保純誠	940-0871	長岡市北陽2-14-32	0258-24-5513	0258-24-7452
10	(株)研電舎	星野宗高	947-0004	小千谷市東栄3-1-20	0258-82-2203	0258-83-4674
11	小島電機(株)	小島浩一	940-0023	長岡市新町1-2-26	0258-35-1341	0258-37-1676
12	小島電設(株)	小島勉	949-6408	南魚沼市塩沢52-2	025-782-0228	025-782-1635
13	(株)三友電工舎	五十嵐一男	949-5411	長岡市来迎寺甲2621-4	0258-92-2101	0258-92-6610
14	進和電設(株)	市川和行	946-0011	魚沼市小出島897-7	025-792-4471	025-792-4413
15	(株)高橋電気	高橋重尚	947-0031	小千谷市土川1-19-32	0258-82-2822	0258-82-2881
16	東洋電機工業(株)	皆川英生	946-0031	魚沼市原虫野385	025-792-2171	025-792-6095
17	富山電気(株)	富山洋	949-6775	南魚沼市宮464-1	025-774-2316	025-774-2993

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
18	長岡電業(株)	井口庄蔵	940-1145	長岡市青島町2066-1	0258-23-3500	0258-23-3505
19	(株)庭野電機商会	庭野信吉	948-0056	十日町市高田町6丁目630-2	025-752-2456	025-757-1522
20	早川電設(株)	早川一仁	940-0086	長岡市西千手1-11-32	0258-33-2171	0258-36-3696
21	本間電機工業(株)	本間隼人	955-0092	三条市須頃3-60	0256-33-0222	0256-35-3994
22	水澤電機(株)	水澤元博	940-2127	長岡市新産2-3-1	0258-47-1300	0258-47-1305
23	(株)村尾電気	村尾正明	948-0003	十日町市本町六の一丁目251-1	025-757-1525	025-757-1526
24	(株)良電社	坂内隆徳	940-0051	長岡市西神田町1-5-1	0258-35-7001	0258-37-2334
25	(株)ローテック	関 聡	949-6680	南魚沼市六日町2250	025-772-2054	025-773-2035

第一印刷所

SDGs宣言

私たちはコミュニケーション事業を通じて
持続可能な社会の実現をめざします。

dip 株式会社 第一印刷所
HP <https://www.dip.co.jp/> E-mail info@dip.co.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



本社 / 〒950-8724 新潟市中央区和合町2丁目4番18号 TEL (025) 285-7161(代)(営業本部)
 本社工場・東京本部・中越支店・上越支店・情報工房DOC県央・情報工房DOC佐渡
 クリエイティブ インフォメーション センター・情報工房DOC 朱鷺メッセ店・万代メディアショップ

【上越地区】

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
1	(有)小野崎電気工業所	小野崎 敏 夫	949-0305	糸魚川市青海1126-5	025-562-2132	025-562-5504
2	(有)小島電気商会	小 嶋 靖 夫	949-2302	上越市中郷区藤沢1041-1	0255-74-2111	0255-74-2800
3	上 越 技 研 (株)	本 山 洋 一	942-0411	上越市安塚区安塚830	025-592-2890	025-592-2080
4	信 越 機 工 (株)	柏 川 英 樹	942-0013	上越市黒井575-1	025-543-4212	025-543-4724
5	新 電 気 (株)	大 野 功	945-1354	柏崎市佐藤池新田127-1	0257-23-1839	0257-23-1969
6	大 和 電 建 (株)	本 山 秀 樹	943-0836	上越市東城町2-2-2	025-525-1201	025-525-1556
7	(株)竹内電設	竹 内 一 公	945-1341	柏崎市茨目1-1-6	0257-22-4137	0257-23-9630
8	田 辺 工 業 (株)	四月朔日 義雄	942-0032	上越市福田20	025-545-6500	025-545-6501
9	(株)電 設	古 澤 巧	943-0173	上越市富岡2597-23	025-525-7687	025-525-7138
10	(株)東光クリエート	伴 長 門	943-0151	上越市平成町570	025-524-1418	025-524-1341
11	(株)西脇電気商会	西 脇 治 雄	944-0009	妙高市東陽町1-12	0255-72-5131	0255-72-1561
12	(資)藤 卷 電 業	藤 卷 道 隆	941-0064	糸魚川市上刈1-13-1	025-552-2020	025-552-7487
13	(株)松 沢 電 業	松 沢 純 一	941-0058	糸魚川市寺町3-9-28	025-552-1050	025-552-5655
14	丸 万 電 機 (株)	関 雅 生	945-0051	柏崎市東本町1-11-36	0257-22-3111	0257-24-5363
15	(株)水嶋電気工事	水 嶋 光 彦	942-0013	上越市黒井2598-24	025-544-0508	025-544-5041
16	(株)村田電気商会	小 池 広 祐	945-0044	柏崎市扇町1-67	0257-22-5215	0257-22-1593
17	(株)矢野電気工業所	矢 野 靖 史	949-3216	上越市柿崎区柿崎7259	025-536-2323	025-536-3082

4 賛助会員名簿

(五十音順)

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
1	岩崎電気(株) 信越営業所	所長 馬野直樹	950-0913	新潟市中央区鏡1-2-1	025-244-9288	025-241-4511
2	コイト電工(株) 東北支店 新潟営業所	所長 練谷和繁	951-8052	新潟市中央区下大川前通 7ノ町2230 メゾンソレイユ1F	025-222-6085	025-222-0412
3	昭和電機産業(株) 新潟支店	新潟営業部長 石井道雄	950-0916	新潟市中央区米山6-8-19	025-249-7711	025-249-7715
4	白勢エンジニアリング(株)	代表取締役 加藤和弘	950-0871	新潟市東区山木戸8-8-1	025-275-3071	025-275-3370
5	星和電機(株) 新潟営業所	所長 西尾文孝	950-0087	新潟市中央区東大通2-5-8 東大通野村ビル2F	025-243-2572	025-241-9137
6	大和電機産業(株)	代表取締役社長 小林幸夫	940-2045	長岡市西陵町221-27	0258-47-4500	0258-47-4455
7	(株)デンセン 長岡営業所	所長 片山昇	940-2127	長岡市新産3-8-8	0258-47-4700	0258-47-4701
8	東芝電材マーケティング(株) 新潟支店	支店長 檜野昌彦	950-0941	新潟市中央区女池5-2-19	025-285-0511	025-285-0520
9	東芝ライテック(株) 新潟営業所	所長 鈴木将紀	950-0088	新潟市中央区万代3-1-1 メディアシップ9F	025-255-5112	025-255-5113
10	(株)富井工業所	代表取締役 富井貴之	950-0871	新潟市東区山木戸8-11-29	025-274-4396	025-273-1172
11	新潟ニッタン(株)	代表取締役 早川雄二	950-0973	新潟市中央区上近江2-5-10	025-283-2611	025-284-0119
12	能美防災(株)新潟支社	支社長 嶋宮浩栄	950-0088	新潟市中央区万代3-6-8	025-243-8121	025-243-8130
13	パナソニック(株) ライフソリューションズ社 新潟電材営業所	所長 福森賢治	950-2031	新潟市西区流通センター1-1-3	025-260-7711	025-260-7399
14	萬代電業(株)	代表取締役 石見睦	950-2188	新潟市西区流通センター2-2-1	025-260-4131	025-260-3772
15	(株)別川製作所 新潟営業所	所長 松下彰仁	950-0056	新潟市東区古川町10-21	025-257-9011	025-257-9021
16	ホーチキ(株)新潟支社	支社長 細田博行	950-0992	新潟市中央区上所上2-4-5	025-368-7035	025-368-7036
17	北越機電工業(株)	代表取締役社長 鈴木敬彦	950-2031	新潟市西区流通センター1-3-3	025-268-5133	025-260-1937

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
18	(株)北陸電機商会 新潟支店	支店長 青木 齊	950-0941	新潟市中央区女池8-2-3	025-285-5556	025-285-5277
19	丸新電機照明(株)	代表取締役 川上 久賀	950-8651	新潟市中央区鏡西2-35-30	025-241-2381	025-241-2371
20	ミツワ電機(株) 新潟営業所	部長 林 保弘	950-0150	新潟市江南区下早通柳田2-2-3	025-385-8700	025-385-8711
21	ヨコセAVシステム(株)	代表取締役社長 横瀬 秀哉	950-0952	新潟市中央区親松82-6	025-282-4156	025-282-1811
22	(株)ヨシダ電機	代表取締役社長 有波 敏博	955-0022	三条市上保内乙230	0256-38-8131	0256-38-8135



働くみんなに 退職金効果!

中退共は、国がサポートする中小企業のための退職金制度です。

安全 国の制度だから安心
掛金の一部を
国が助成します。

有利 掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単 社外積立だから
管理もラクラク
転職先でも引き継げる
「通算制度」があります。

●パートタイマーさんや家族従業員もご加入いただけます。

●他の退職金・企業年金制度等とのポータビリティも可能です。

詳しくはホームページを
ご覧ください

中退共

検索

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>



独立行政法人勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1
TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211



事務局だより



令和元年度・令和2年度 会員の動き

発生事項	発生日	会員・賛助会員名	変更前	変更後
【住所等】	R 1. 7	信越機工株式会社	上越市頸城区西福島 28-1	上越市黒井575-1
	R 1. 10	久保誠電気興業株式会社	長岡市宝1-1-1	長岡市北陽2-14-32
	R 2. 6	東芝電材マーケティング 株式会社新潟支店	長岡市川崎町858 TEL 0258-34-6940 FAX 0258-36-7917	新潟市中央区女池 5-2-19 TEL 025-285-0511 FAX 025-285-0520
【代表者】	R 1. 10	東芝電材マーケティング 株式会社新潟支店	矢尾板博之 様	上仲 明 様
	R 1. 12	株式会社良電社	坂内 隆 様	坂内 隆徳 様
	R 2. 4	パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 新潟電材営業所	森 雅一 様	福森 賢治 様
	R 2. 5	東芝電材マーケティング 株式会社新潟支店	上仲 明 様	檜野 昌彦 様
	R 2. 6	株式会社デンセン 長岡営業所	原 健 様	片山 昇 様
	R 2. 6	東芝ライテック株式会社 新潟営業所	戸田 弘幸 様	鈴木 将紀 様
	R 2. 6	本間電機工業株式会社	本間 好夫 様	本間 隼人 様
	R 2. 6	上越技研株式会社	外立 三男 様	本山 洋一 様

編 集 後 記

総務委員長の本山です。

会報「第36号」の発行に当たり、当協会の近況をご報告申し上げます。

昨年暮れに中国武漢市に発生した新型コロナウイルス感染症はまたたく間に全世界に蔓延し、今日（2020年7月11日）現在、全世界の感染者数は1千万人を超え、日本でも2万人を超える感染者数になり、世界的なパンデミックとなっています。当協会の活動も、この新型コロナウイルスの影響で3月に予定していました第2回ブロック会議は中止としました。そして、自粛モードの中、5月に予定した令和2年度の総会は、三役・理事のみの出席とし会員の皆様には書面決議で総会を行い、全ての案件でご賛同をいただき新年度をスタートすることが出来ました。新年度も事業計画に基づいて会員相互の交流、研修会や各種情報の提供など、コロナ禍の中の活動・運営になります。しっかりと取り組んでいきますので、ご協力をお願いいたします。

さて、このような状況の中での開催になりましたが、親睦事業として第20回ゴルフ大会を長岡カントリークラブで開催しました。天候にも恵まれ、5組20名の参加で久しぶりのゴルフを楽しみました。ゴルフ場も三密を避け、衛生環境にも特段の配慮がなされ、ある意味で緊張したゴルフでした。参加していただいた皆様に感謝申し上げます。

また、これからの協会の事業ですが、中越地区のボランティア活動は長岡花火の中止により延期になり、上越、下越地区のボランティア活動も例年通り行うかどうか検討中です。恒例の秋の研修旅行は、今後のコロナ禍の状況を見ながらになりますが、遠出はせず県内で実施する予定です。

新型コロナウイルスが発生した以降の社会を、感染対策が日常化した社会として、最近ニューノーマルという言葉を目にします。建設現場では「三密」は避けられないとは言え、手洗い、マスクの着用など「衛生管理の徹底」、時差出勤、現場での一定の距離を確保しての作業など「ソーシャルディスタンスの尊重」、不特定多数が使用する工具等の管理など「非接触（タッチレス）の実現」が今後重要視されてくるでしょう。そして、その先にあるものはスマホ、タブレットなどの活用であり、変化を先取りした発想、新しい可能性に挑戦したいものです。

7月に入り、九州地方を中心として「令和2年豪雨災害」が発生し大きな被害がありました。毎年のように繰り返されるこのような自然災害に対し、いかに人間の力が非力であるかを痛感します。しかし、電気工事を通し電気という重要な社会インフラの整備と維持を生業としている私達は、常にこのような災害が起こることを意識し、地元と連携し、災害復旧のための準備を怠ってはならないと感じています。

総務委員長 本山 秀樹

発行人 一般社団法人 新潟電設業協会

(2020.7発行)

総務委員会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル4階

TEL 025-232-8080 FAX 025-232-8082

ホームページアドレス <http://www.nskkk.gr.jp/ndk/>

メールアドレス denkyo-jimu@nskkn.gr.jp

